

2022(令和4)年度 伊賀市水道事業の主な事業（実施成果）

伊賀市水道事業経営戦略 2017 で定められた進捗管理の一環として、その年度に実施する主な事業の実施成果を公表することとしています。ここでは、2022（令和4）年度の主な事業について、実施成果を公表します。

「安全」の分野



水質検査の様子

【基本方針】 おいしい水の供給

【実現方策】 水質管理の強化

水道水質検査

【実施成果】 給水栓での残留塩素濃度の把握に努め、浄水場出口の残留塩素濃度を低減することにより、全体的な残留塩素濃度の低減化を行いました。

担当課：水道施設課



管路洗浄の様子

【基本方針】 良好な水質の確保

【実現方策】 配水池や管路の洗浄作業の促進

配水管路 内面洗浄業務

【実施成果】 千歳地内他2地区において合計710mの洗浄業務を実施しました。

担当課：水道工務課

「強靱」の分野



管路の耐震化更新工事

【基本方針】 水道施設の耐震化

【実現方策】 施設・管路の耐震化

伊賀市水道施設整備事業

(水道管路耐震化)

【実施成果】 4.7kmの配水管路の更新を実施し、耐震化を図りました。

担当課：水道工務課



管路情報管理システム

【基本方針】 水道施設の計画的更新

【実現方策】 管路管理システムの充実

水道施設台帳（管路）整備業務

【実施成果】 管路付属設備3,933件に関して情報整備しました。

担当課：水道工務課

「持続」の分野



送水ポンプ

【基本方針】 資源・エネルギーの有効利用

【実現方策】 省エネルギーの効率的機器の採用

送水ポンプの更新

【実施成果】 施設能力が低下したポンプの更新において、効率的な省エネルギー機器の採用と需要に応じた適正規格の機器を検討することで、さらなる省エネルギー化を図りました。

今年度実施 三田中継ポンプ



漏水修繕の様子

【基本方針】 経営基盤の強化

【実現方策】 有収率の向上

漏水調査修繕

【実施成果】 給水区域内において465件の修繕工事を行いました。

担当課：水道工務課



水道お客さまセンター窓口

【基本方針】 経営基盤の強化

【実現方策】 民間的経営手法の活用検討

水道料金関連業務委託

【実施成果】 顧客サービスの向上と業務効率化及びコスト削減を図るため業務を委託し、これまでのサービスが継続的に実施できるよう委託業者であるお客さまセンターとの連携強化を図りました。

担当課：営業課



水道施設の外観

【基本方針】 経営基盤の強化

【実現方策】 適切な施設管理

水道施設台帳（施設）の活用

【実施成果】 水道施設台帳を基に、各施設の諸元を整理するとともにデータを適正に更新及び分析することにより、日常管理の適正化を図りました。

担当課：水道施設課



【基本方針】 経営基盤の強化

【実現方策】 民間的経営手法の活用検討

包括的民間委託の導入検討

【実施成果】 市民サービスの向上の観点から、業務の効率化、コスト縮減などを目的として、2024（令和6）年度より下水道業務と合わせて施設の維持管理、料金事務、窓口業務を含めた包括的民間委託の導入を目指し、検討を行いました。

現状実施している委託業務に直営で行っている業務や下水道業務を合わせ、最も効果が高い事業スキームを精査し、発注仕様の検討と並行して、導入効果の検証を図りました。

担当課：経営企画課